交流躍進都市を目指して
広げよう!! 国際交流活動

市民レベルでの国際的な交流活動が活発化している今、本市でも、中国江蘇省常熟市、上海市嘉定区馬陸鎮、韓国昌寧郡と友好都市等交流を進めています。このコーナーでは友好都市等との交流活動などをシリーズで紹介していきます。

国際交流活動の要　国際交流協会

本市国際交流協会は、平成17年4月11日に発足。市町村合併前の「川内市日本中国友好協会」「かごしま川内日韓親善協会」「入来町国際交流協会」および「東郷町国際交流を進める会」を統合した組織となりました。

同協会は、各団体の活動などを引き継ぎ、外国との相互理解と友好を深め、世界の平和と繁栄に貢献することを目的としています。友好都市を中心とした諸外国との文化、芸術、スポーツ、経済など各分野における交流・協力を幅広く行っています。

多岐にわたる国際交流活動を担う

■常熟市友好都市締結20周年記念事業にも積極支援

同協会は、日中友好の船「新鑑真寄港事業」、「常熟市との友好都市締結20周年記念事業」や韓国昌寧郡との「綱引き交流」を支援。また、各国からの訪問などの対応の他、協会の自主事業として「語学教室」、「交流・体験事業」、「異文化理解・国際理解講座」をはじめ、外国人在住者の生活に関わる相談など、行政だけでは行うことのできない多岐にわたる事業に取り組んでいます。

主な学びの場の紹介

■各国出身者などを講師に充実した語学教室

中国語・韓国語・フランス語・スペイン語・タガログ語・エスペラント語・キッズ英語など、ことばを通じてその国の文化や風習など、実際の体験を交じえながら学びます。

■世界の食文化！家庭料理教室

中華料理・韓国料理・タイ料理・ハワイ料理など、家庭で簡単にできる本格料理や食文化が学べます。

■講師と共に！異文化理解講座

フラメンコ、ハワイアンレイ作り、民族衣装の試着や民族楽器の演奏体験など、講師と受講生が触れ合いながら、その国に居るような感覚で楽しく体験できるのが特徴です。

市民に身近な国際交流の場！

誰でも語学が学べ、世界の家庭料理が体験でき、また、鹿児島純心女子大学の講師陣による専門的な視点で歴史や現在の国際事情を知ることができます。市民の皆さまには身近に多文化が学べる絶好の場です。

国際交流協会では、草の根の国際交流を進めるため、会員を広く募集しています。誰でも入会でき、年会費だけで、語学や多文化などが楽しく学べ、また、講師や受講生とも交流ができる、市民の身近な学習場所です。ぜひ、ご活用ください。

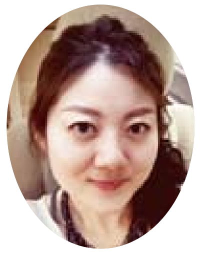
●国際交流協会は、国際交流センター内に事務所があります。ロビーや2階には常熟市および韓国昌寧郡などの展示コーナーもあります。ぜひ、お立ち寄りください。

TEL（22）7740　FAX（22）7730

你好（にーはお）リポート国際交流

友好都市20周年を迎えて思うこと!!

第7代国際交流員　陳戴丹（ちんたいたん）



準備段階を入れると、25年間もの長い付き合いに驚きました。「20年前、常熟の港やまちには何もなかった。常熟市の急速な発展に驚いている」という薩摩川内市民の面白いエピソードに興味津々となりました。

私はこの大事な節目に国際交流員として薩摩川内市に来られたことを嬉しく、光栄に感じています。20年の間に、常熟市の尚湖の畔に「川内の森」が、薩摩川内市の運動公園には「琴川亭」が造られたり、スポーツや文化交流が頻繁に行われてきました。これは両市の皆さんの努力の結果だと思います。

この間、市内の方に頼まれて翻訳した手紙に「僕にとって、日本にもう1人のお父さんができました」とありました。さまざまな交流を経て、このように市民の間でも絆ができました。

「友好」という言葉を大事にし、お互いに友好都市であることを誇りに思い、末永い交流をお祈りします。

【問合先】＝本庁企業・港振興課国際交流グループ　TEL（23）5111（内線4351）

まちの話題

祁答院

生態系を守ろう！　みんなで外来魚駆除

８月７日（日）、藺牟田池で、薩摩川内ロータリークラブによる外来魚駆除釣り大会がありました。当日は、川内・隈之城小学校の軟式野球スポーツ少年団、平佐西空手道スポーツ少年団が保護者らと参加。強い風が吹く悪条件にもかかわらず、ブルーギルなど156匹を釣り上げました。

東郷

史跡を訪ね歩いたよ！　おのぶち歴史探訪

８月２日（火）、斧渕地区コミュニティ協議会主催による「おのぶち塾」がありました。小学生と保護者ら94人が参加し、地区内にあるさまざまな史跡を訪ね歩きました。当日は強い日差しが照りつける中、参加者らは熱心に説明に聞き入っていました。

ニセコ町の子どもたち　甑島を満喫!!

７月27日（水）〜29日（金）、青少年交流事業でニセコ町（北海道）の小・中学生ら25人が甑島を訪問。里町の市の浦キャンプ場での海水浴や、観光船「かのこ」によるクルージングなど甑島の自然を満喫しました。また、地元の子どもたちとの玉石アート制作などもあり、互いに交流を深めました。

入来

地域の安全・安心は　自分たちで守ります！

８月３日（水）早朝、大馬越地区コミュニティセンターで、同協議会の青色防犯パトロール隊の出発式がありました。これは、３年目を迎えた同隊の意識高揚や、夏休み期間中の交通安全を目的に行われたもの。出発式では、入来駐在所員などから隊員に向け、感謝と激励の言葉が贈られました。

樋脇

夏休みの宿題は完璧!?　自由研究ヒントツアー

８月６日（土）、藤本地区で、ふじもと夏休み自由研究ヒントツアーがあり、15人の親子連れが参加しました。当日は、本市出身の山田島崇文（やまだしまたかふみ）先生（県立博物館）を講師に迎え、藤本滝周辺で植物などを観察。川の生き物探しでは、親子で岩下川に入り、ツチガエルや沢ガニなどを捕まえていました。